

---

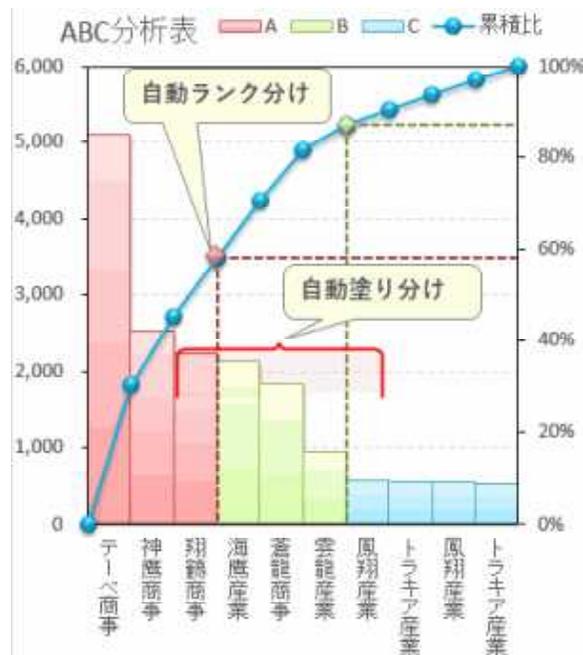
【ソフト名】 Excel 超簡単 ABC 分析グラフ free  
【登録名】 abc100f.zip  
【Ver】 1.00  
【著作権者】 Terrapy 寺田裕司  
【動作環境】 Windows7/8/8.1 , Excel2007 ~ 2013  
【製作月日】 2015/09/14  
【ソフトウェア種別】 フリーウェア  
【転載条件】 内容を変更しなければ可  
【掲載条件】 事前連絡不要、事後報告いただければありがたい。

---

## ★ kindle 本『たった 26 秒で作る Excel 超簡単 ABC 分析グラフ』(マクロ「目盛調整」実行回数限定版)

### 本ソフトの ABC 分析グラフ

本ソフトの ABC 分析に使うグラフの棒をランクごとに自動で塗り分けてランク分けの線を自動的に引くことで、ランク分けを明確にするグラフを開発しました。



▲自動ランク分け

このテンプレートを使えば、約 26 秒でこのグラフが完成します。操作は、データをコピーして実行ボタンをクリックするだけです。具体的な操作を確認してもらうために、操作の実演を次のサイトで公開しています。

超簡単 <http://excelcharts.biz/ultimate/>

## 内容説明

「シンプル」～「色分け」シートに ABC 分析グラフがあります。  
マクロ「目盛調整」の実行回数を **100 回に限定**しています。  
本説明もマクロ「目盛調整」実行までに限定しています。  
kindle 本では、マクロ実行後にグラフを調整する操作まで解説しています。  
kindle 本のテンプレートには、制限がまったくありません。

## 同梱ファイル

- 「abc100f」内のファイルには、次のファイルが含まれます。
- ・ABC 分析グラフ 100.pdf … 本ソフトの説明
  - ・ABC 分析グラフ 100free.xlsm … ABC 分析グラフ作成用テンプレート
  - ・サンプル.xlsx … サンプルデータ

## 作者連絡先

【作者】 Terrapy 寺田裕司

※ご意見・お問い合わせ先

Excel グラフの mail : [contact@excelcharts.biz](mailto:contact@excelcharts.biz)

Excel グラフのサイト : <http://excelcharts.biz/>

◇主な制作実績

詳細 <http://excelcharts.biz/book/>

## kindle 本『たった 26 秒で作る Excel 超簡単 ABC 分析グラフ』

テンプレートのマクロ「目盛調整」の実行回数を 100 回に限定したフリーソフトです。

## 1. マクロを実行できる状態でブックを開く

Excel の初期設定では、マクロを含むブックを開いただけではマクロを実行することができません。ここでは、マクロを実行できる状態でブックを開く方法について解説します。

### ◇ Excel2007

初期設定では、マクロを含むブックを開くと画面の左上部に警告のメッセージが表示されます。このとき、[オプション]ボタンをクリックし、[このコンテンツを有効にする(E)]を ON にして[OK]ボタンをクリックします。

### ◇ Excel2010/2013

初期設定では、マクロを含むブックを開くと画面の左上部に警告のメッセージが表示されます。このとき、[コンテンツの有効化]ボタンをクリックします。

## 3. マクロの実行方法について

マクロは実行できる状態でマクロを含むブックを開いていますと、Excel のリボンから実行することができます。

### ◆マクロを実行する

ブックに含まれているマクロを実行するには、次のように操作します。

- (1) [開発]タブにある[マクロ]ボタンをクリックします。
- (2) 「マクロ」ダイアログボックスにある[マクロ名(M)]の一覧表から目的のマクロを選択し、[実行(R)]ボタンをクリックします。

### ◆エラーが発生した場合

マクロの実行時にエラーが発生した場合は[終了(E)]ボタンをクリックし、マクロの仕様通りの操作を行っているかを確認します。

# Chap.1 テンプレートを開く

使用：【「ABC 分析グラフ」ブック】

ABC 分析とは、在庫管理や販売管理において重点的や優先的に対応すべき項目を明らかにする分析手法です。この手法では、多数の項目を重要度に応じてA・B・Cの3つのランクに分けます。

## Sec.1 ABC 分析グラフとは

ABC 分析グラフを形状・見方・バリエーションの3つの視点から、詳しく解説します。

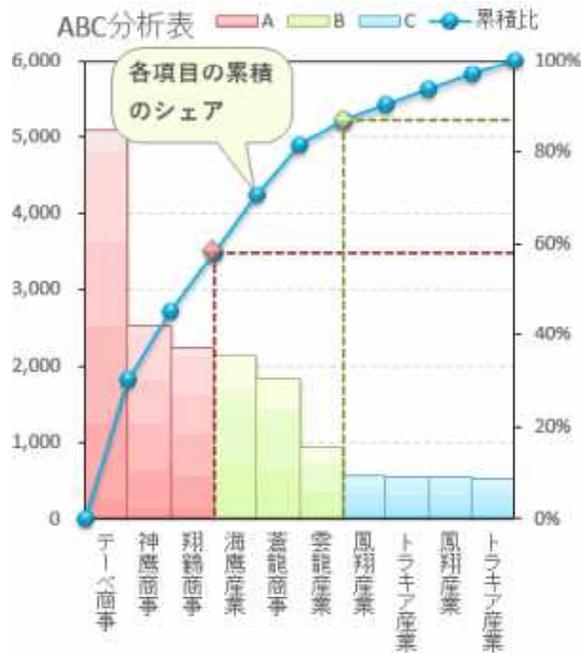
### 1. ABC 分析グラフの形状

ABC 分析グラフの形状は、件数や金額の多い順に左から縦棒グラフにして、この累計比を折れ線グラフにした組み合わせグラフです。このグラフでは、パレート図とは異なり、縦棒グラフと折れ線グラフの目盛を一致させません。本ソフトでは、棒グラフの境界値の最大値を自動的に、最小値を0に設定しています。

### 2. ABC 分析グラフの見方

ABC 分析グラフは、外見が縦棒グラフと折れ線グラフの組み合わせグラフですが、折れ線の意味が通常の組み合わせグラフと異なります。ABC 分析グラフの折れ線は、縦棒の各項目の累計が全体に対してどのくらいのシェアを取っているかを表しています。

たとえば、A グループの項目の折れ線が 80 %にあれば、A グループを管理すれば、80 %を管理していることを意味します。このように、折れ線を見れば、全体における各項目の累積のシェアが明らかになり、重要性や対応優先度の判断がしやすくなります。



▲ABC分析グラフの見方

### 3. ABC 分析グラフのバリエーション

本ソフトでは、ランクごとの色分けをしていないシンプルなグラフと自動的に色分けをするグラフの2パターンと、縦棒に加えて横棒の ABC 分析グラフを用意しました。

#### Sec.2 本書のコンセプト

ABC 分析グラフの本ソフトは、なるべく手間を掛けずに実用レベルの ABC 分析グラフを作成できるように工夫しています。このテンプレートの特徴は、次の通りです。

##### 1. ランクの自動色分けに対応した

ABC 分析グラフの最大の特徴はランク分けです。ランク分けがわかりやすいほど優れたグラフです。このため、本ソフトではグラフの棒の色をランクによって塗り分け、折れ線上にランク分けのドットとランク分けの直線を自動的に表示します。データを変えてもマクロをワンクリックで実行すると、そのドットと直線が自動的に移動します。

## 2. 横棒の ABC 分析グラフを作成する

横棒の ABC 分析グラフでは、折れ線グラフを表現するのが面倒です。

本書では、散布図（直線とマーカー）によって折れ線グラフを表現しています。データを入れてマクロを実行するだけで横棒の ABC 分析グラフが作成可能です。

## 3. データ数の増減に対応した

最初から ABC 分析グラフを作ると、手間がかかります。作成した ABC 分析グラフを再利用する際も数式の計算範囲やグラフデータの範囲を再設定するが面倒です。そこで、データ表について、テーブルを設定してデータ数の増減に自動対応しています。

## Chap.2 操作の概略

本ソフトでは、データを入力して、マクロを実行するだけで ABC 分析グラフが完成します。

ABC 分析グラフはすぐに作成することができますが、グラフの書式を変更するには少し時間がかかります。まず、ユーザーのデータを入力して ABC 分析グラフを作成する操作を先に説明し、Chap.5 以降に詳細な設定を説明します。なお、詳細な設定にはグラフの基本操作の知識が必要です。

### Sec.1 概略

本ソフトでは、次の STEP のようにグラフのデータを入力して、マクロを実行します。最後に、必要に応じてグラフの書式を調整します。

STEP 1. データ表へのデータ入力

STEP 2. マクロ「目盛調整」の実行

## Chap.3 データ表にデータを入力する

使用：【「色分け」シート】

「STEP 1. データ表へのデータ入力」では、「色分け」シートにある A・B 列の

3行目以降のデータ表にデータを入力します。

「色分け」「シンプル」シートは操作が同じですので、「色分け」シートを例に操作を説明します。

## Sec.1 サンプルデータを削除する

データ表はデータを入力した後に、余分なデータのみを削除することができます。しかし、データ量が多い場合に下の行を選択するのが面倒であり、新しいデータと古いデータが見分けにくい場合もあります。このため、いったんデータ表にあるデータを削除するとよいでしょう。

なお、データ数が同じか増える場合は、古いデータを削除せずに上書きをしても問題がありません。

### 1. ワンタッチでデータの2行目以降を削除する

本ソフトでは、データ表をテーブルに設定しています。テーブルのデータ数を大きく減らす際は、マクロ「Tbl2\_Clear」を使うとワンタッチでデータの2行目以降を削除できるので便利です。このマクロを実行するには、テーブル内のセルを選択して [Ctrl]+[t] キーを押します。

なお、テーブル内を選択するのは削除する行があるテーブルを特定するためですので、テーブル内のどのセルを選択しても同じ結果になります。

## Sec.2 データを入力する

データ表はテーブルに設定されていますので、データ数が増えると自動的にテーブルの範囲が拡張されます。

### 1. データを変更する

データ表では、A・B列の3行目以降が入力領域です。この部分に自分のデータを入力します。コピー&ペーストする場合は、ペーストの際に[値の貼り付け]を選択します。この表にはテーブルを設定しているため、データ数が増えるとテーブルが自動的に下に伸びます。この表は3行目が列見出し、4行目以降が数値データです。

	A	B	C	D
1	ABC	入力領域	自動計算	
2				
3	取引先	売上額	構成	累積比
4	テーベ商事	5,104	30%	30%
5	神鷹商事	2,521	15%	45%
6	翔鶴商事	2,220	13%	58%
7	海鷹産業	2,119	13%	71%
8	蒼龍商事	1,828	11%	82%

▲データ表の形式

本書では、入力するセルの背景色が水色や白色のセル、自動的に計算するセルの背景色が黄色です。

## 2. ランク分けの基準を入力する

ABC 分析のランク分けには、決まった基準がありません。このため、AB ランクを絞り込みたいというような分析目的やデータのバラツキの程度によってランク分けの基準を決めます。

「シンプル」シートではセル J3～K3、「色分け」シートではセル M3～N3 に A と B ランクの境界値、B と C ランクの境界値を左のセルから入力します。

「シンプル」シートでは M～O 列、「色分け」シートでは P～R 列に代表的なランク分けの設定例を用意しました。この値をコピーや参照して入力するとよいでしょう。

ABランクの設定例		
用途	Aランク	Bランク
ABランクを絞り込む	70%	90%
中間型	74%	94%
一般的なランク分け	80%	95%

▲代表的なランク分けの設定例

なお、ABC 分析グラフが完成した後にランク分けの基準を変えるには、新しい基準を入力します。ワークシート上の数式が自動的に計算してランク分けを変更します。

### 3. データ表の行を削除する

データ表にある余分な行を削除するには、削除したい行にあるセルを選択して右クリックし、[削除(D)]→[テーブルの行(R)]をクリックします。削除したい行を選択するには、すべての列を選択する必要がなく、1つのセルであっても削除したい行にかかっているだけで削除することができます。

なお、テーブルの行の削除は、ワークシートの行の削除と異なり、左右にある別の表には影響しません。

## Chap.4 累積比の目盛ラベルを調整する

使用：【「色分け」シート】

「STEP 2. マクロ「目盛調整」の実行」では、データ表の上にある[目盛調整]ボタンをクリックします。縦棒の ABC 分析グラフにある上横軸、横棒の右縦軸は0～データ数に設定することが必要です。これをグラフに自動的に反映できませんので、マクロを使って上横軸または右縦軸の境界値を設定しています。

なお、データ数が変わらない場合は、このマクロを実行する必要がありません。

### Sec.1 マクロ「目盛調整」の機能

マクロ「目盛調整」では、選択中のワークシートにあるすべてのグラフについて軸の境界値を自動的に設定します。この設定を行うグラフを、2つ目の系列が散布図(直線とマーカー)であり、1つ目のデータ系列が集合縦棒または集合横棒のグラフに限定しています。このマクロは、縦棒と横棒のどちらかによって次のように設定する軸が異なります。

#### 1. 集合縦棒の場合

1つ目の系列が集合縦棒の場合は、上横軸にある第2項目軸の最小値を0、最大値をデータ数に設定します。なお、右縦軸にある第2数値軸は0～1に設定済みです。

#### 2. 集合横棒の場合

1つ目の系列が集合横棒の場合は、右縦軸にある第2数値軸の最小値を0、最大値をデータ数に設定します。なお、下横軸にある第2数値軸は0～1に設定済みです。

## Chap.5 グラフを調整する

使用：【「色分け」シート】

本ソフトでは、ABC分析グラフの自動色分けがポイントです。まず、この仕組みを説明し、Excelのグラフ機能を使って変更する操作を説明します。ここでは、基本的な操作以外の調整を解説します。

### Sec.1 自動色分けの仕組みを確認する

Excelのマニュアル本では、棒グラフの色を部分的に変えるには、棒ごとに色を設定すると書かれています。しかし、個々の棒に設定した色はデータの値によって自動的に変更することができません。

そこで、自動的に塗り分けるには、あらかじめ色ごとにデータ系列を作ります。本書のように3色に塗り分けている場合は、3つのデータ系列を使います。そして、データのランクに応じて色ごとに分けた列に表示するように数式を使ってコントロールします。

棒グラフの色などを変えるには、各系列ごと設定することが必要です。

### Sec.2 計算過程を隠す

本書は、ワークシート上に計算過程を表示しています。Excelの初期設定では、これらを非表示にすると、グラフにデータが表示されなくなります。このため、ABC分析グラフでは、グラフのデータの設定を変更して非表示のデータを表示することを可能にしています。計算過程は列単位などで非表示に設定するとよいでしょう。

また、テーブルの行を削除するたびに、グラフが上がらないように「グラフがセルに合わせて移動しないしサイズを変更しない」ようにグラフのプロパティを設定しています（[セルに合わせて移動やサイズ変更をしない(D)]）。

### Sec.3 マクロ一覧

本書のテンプレートブックにはマクロが含まれています。このマクロは、次の通りです。

- ・目盛調整

アクティブシートにあるグラフのうち、2つ目のデータ系列が散布図(直線とマーカー)のグラフが設定対象だ。1つ目のデータ系列が集合縦棒の場合、第2項目軸の最小値を0、最大値をデータ数に設定する。1つ目のデータ系列が集合横棒の場合、第2数値軸の最小値を0、最大値をデータ数に設定する。

- ・Tbl2\_Clear

テーブルのデータの2行目以降をクリアする。

テーブル内を選択して[Ctrl]+[t]キーを押して実行する。

- ・Sub PlotVisibleOnly\_False\_xlFreeFloating()

アクティブブックにあるグラフのPlotVisibleOnlyをOFFにてPlacementをxlFreeFloatingにする。非表示のデータもグラフに表示でき([非表示の行と列を表示する(H)]をON)、セルに合わせて移動やサイズ変更をしない。

## 著者シリーズ kindel 本

出版した kindle 本は、動画を使って主な特徴をご覧ください。

- ・[Excel グラフ](#)
- ・[アニメーショングラフ](#)
- ・[超簡単](#)
- ・[YouTube のチャンネル](#)

### 1. たった 26 秒で作る [Excel 超簡単 パレート図](#)

「超簡単」シリーズ Excel2007～2013 対応版

「超簡単」シリーズの第3作です。本書のテンプレートを使えば、タイトルのように26秒でパレート図が完成します。操作は、データをコピーして実行ボタンをクリックするだけです。本書では、通常のパレート図に加えて、改善後のパレート図と横棒のパレート図も作成することができます。

従来の Excel パレート図の難点を解決した主な項目です。

- ・折れ線グラフを原点から始めるためにデータを列見出しから指定する。
- ・面倒な改善後のパレート図を完成済みにする。
- ・横棒のパレート図には折れ線の代わりに散布図を使う。

## 2. たった 58 秒で作る Excel 超簡単 ヒストグラム

「超簡単」シリーズ Excel2007～2013 対応版

「超簡単」シリーズの第2作です。品質管理・数学・統計でよく使われているヒストグラムです。このグラフも Excel で作ると、不都合なことがいくつかあります。それらを解決して、超簡単に「58 秒で」ビジネスで利用できるレベルのヒストグラムを作成できるようにしました。

従来の Excel ヒストグラムの難点を解決した主な項目です。

- ・ヒストグラムの横軸の目盛ラベルを縦棒の境界に階級の境界値を表示する
- ・階級は、品質管理で使用される方法で自動計算した
- ・度数分布表の階級は以上と未満に設定して計算した

## 3. たった 26 秒で作る Excel 超簡単 滝グラフ

「超簡単」シリーズ Excel2007～2013 対応版

「超簡単」シリーズの第1作です。ユーザーがなるべく手間を掛けずに、ビジネスで利用できるレベルの滝グラフを作成できるように開発したテンプレートです。タイトルにあるように「26 秒で」1つの滝グラフを作成することができました。

本ソフトの滝グラフの主な特徴は、次の通りです。

- ・データを貼り付けるだけで滝グラフができる。
- ・+50 ～-30 への減少やその逆の増加のようにプラスとマイナスの間の増減に自動的に対応した。
- ・各項目間に水平線を引いたり、矢印を表示したりして直感的にわかるようにした。
- ・項目名を含めたデータラベルを自動作成する。

## 4. コピーで動かす! Excel アニメーショングラフ超入門 1

「動く Excel グラフ」シリーズ Excel2007～2013 対応版

コンセプトは「コピーで自分のグラフを動かす」です。

グラフを動かす機能をパッケージ化できました。これを自分のグラフに取り付けて、グラフ作成元の表と結びつけると、グラフを思い通りに動かすことができます。

本書では、基本的な棒グラフ・折れ線グラフ・散布図を動かしています。

## 5. [Excel アニメーショングラフの強化書 2](#)

「動く Excel グラフ」シリーズ Excel2007～2013 対応版

前作の基本的なテクニックを応用して、レーダーチャート・先行した棒を追いかける可変速度棒グラフ・左右の両方向から回る円グラフを開発しました。可変速度棒グラフとは、棒ごとに伸びていくスピードが異なるグラフです。

この可変速度を、棒グラフだけでなくレーダーチャートと追いつき棒グラフに取り入れました。

## 6. [Excel アニメーショングラフの強化書 1](#)

「動く Excel グラフ」シリーズ Excel2007～2013 対応版

「TV に出てくるアニメーショングラフを Excel で作る！」をコンセプトに、棒グラフ・折れ線グラフ・円グラフがワンクリックで動き出すグラフを開発しました。

棒ごとに動くスピードを変える「可変速度グラフ」を独自に考案しました。

アニメーショングラフは動画キャプチャーソフトを使って録画して、PowerPoint や Web などに活用する方法も紹介しています。

## 著者プロフィール

寺田 裕司 (てらだ ゆうじ)

- ・ Excel の新しい可能性を探求する Excel イノベーター。
- ・ 静岡県出身。明治大学商学部卒。Lotus1-2-3 を業務に使い表計算の可能性に目覚める。専門学校や各企業での Excel の教育を担当して Excel の活用技術の必要性を痛感した。
- ・ 1997 年より Excel を中心に執筆。代表作は『Excel グラフ大事典』と『Excel ピボットテーブル大事典』『Excel データ分析大事典』。

※ご意見・お問い合わせは下記にお願い申し上げます。

Excel グラフの mail : [contact@excelcharts.biz](mailto:contact@excelcharts.biz)

Excel グラフのサイト : <http://excelcharts.biz/>